

研究へのご協力をお願い

研究課題名「東京歯科大学水道橋病院口腔外科手術症例に対する

摂食嚥下リハビリテーション科介入の臨床統計的検討」

東京歯科大学 口腔健康科学講座
摂食嚥下リハビリテーション研究室
研究責任者：レジデント・芳村竜秀

この度、東京歯科大学口腔健康科学講座摂食嚥下リハビリテーション研究室において下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

1. 研究目的と意義

口腔外科手術等で低下してしまった口腔や嚥下の機能に対し、当科で実施しているリハビリについて、実態の調査を行います。今回の調査により、適切で、効率的な治療プランを立てる手助けになると考えております。

2. 研究方法

2022年4月1日～2024年6月19日水道橋病院口腔外科で手術された方の内、摂食嚥下リハビリテーションを実施した方について、診療記録よりデータを収集し、症例の割合や、退院までの状況、退院後の状況について分析いたします。

＜この研究にご参加いただく方＞

2022年4月1日～2024年6月19日に口腔外科手術後に、摂食嚥下リハビリテーションを実施した方

＜この研究の実施内容・方法＞

個人が特定できない形で、性別・年齢・病名・治療の状況などの情報を収集いたします。

＜ご協力いただく事項＞

特に新たにご協力いただく事項はございません。

＜研究期間＞

本研究の研究期間は、2024年7月26日～2026年3月31日です。

3. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

本研究では、これまでの患者様の診療記録を用いるため、患者様に直接的な新たな負担やリスク、利益は生じません。

4. 個人情報等の取扱い

特定の個人を識別することができないよう個人情報を加工した(匿名加工情報)上で研究・解析に使用します。
その為、匿名化された後のデータに関しては、不同意書を記載した場合もデータの削除等はできません。

<試料・情報の保管方法とその期間>

資料の収集は行いません。

収集した情報の保管場所は、大学の施設できる場所とし、研究終了後 5 年間保存した後、破棄いたします。

5. 研究に関する情報公開の方法

<研究計画書の開示>

研究対象者様等の求めに応じて、他の患者様の個人情報等を守り、またの当研究に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧できます。

<研究成果の公表>

東京歯科大学学術大会での発表及び歯科学報に投稿予定です。

結果に個人情報は一切含まれない予定です。

6. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

7. 費用等に関すること

費用負担等は発生いたしません。

謝金は発生いたしません。

8. 利益相反について

本研究は講座の研究費より実施しています、特定の企業から資金の提供はございません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、研究責任者、芳村へご連絡ください。

お問い合わせ先

東京歯科大学 摂食嚥下リハビリテーション研究室

研究責任者：芳村竜秀

試料・情報管理責任者：石田瞭

連絡先：03-3262-3421(代表)